技術士　第二次試験　模擬答案用紙

受験番号		技術部門　建設　部門	
問題番号	H30　Ⅱ－１－２	選択科目　施工計画施工設備及び積算　科目	
答案使用枚数	１ 枚目　枚中	専門とする事項　施工計画及び積算	

○受験番号，答案使用枚数，選択科目及び専門とする事項の欄は必ず記入すること。

１．担い手三法とは

①公共工事の品質確保の促進に関する法律（品確法）、②公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律（入契法）、③建設業法の３つである。

２．改正に至った背景

建設投資の減少と受注競争の激化により、ダンピング受注など過当な価格競争が発生した。そのため建設企業が疲弊するとともに、下請へのしわ寄せや労働者の就労条件が悪化し、若年入職者の減と高齢化の進行が進み、将来の担い手が不足し公共工事の品質確保が困難となる状況に陥った。発注者側も人員と技術力の不足により、適正な工事発注ができない状況である。

３．主な改正点

品確法の改正点について２つ述べる。

１）目的と理念の追加

・現在および将来の公共工事の品質確保
・品質確保の担い手の中長期的な育成と確保の促進
・施工技術の維持向上とそれを有する者の育成
・地域維持の担い手確保への配慮

２）発注者責任の明確化

・予定価格の適正な設定
・不調不落の場合における見積もり徴収
・計画的な発注、適正な工期設定、適切な設計変更

以上

●裏面は使用しないで下さい。　●裏面に記載された解答は無効とします。　24字×25字